

～小学校のカリキュラム・マネジメントを円滑に進めるための手引き～

教育効果を高める「時間」の設定

1. はじめに

3・4年生に「外国語活動」、5・6年生に「外国語」が導入されることに伴い、3～6年生の授業時数が35単位時間増加する中で、カリキュラム・マネジメントの視点が一層重視されます。

大阪府教育庁では、教育効果を高めるため、「時間」を有効に活用した指導計画のあり方や、学校の実情に応じた時間割編成について、府内4小学校の協力のもと、研究を行ってきました。

なお、小学校において、2020年度から全面実施となる新学習指導要領では、「カリキュラム・マネジメント」について次のように示されています。



大阪府広報担当副知事もずやん

- ① 児童や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと
- ② 教育課程の実施状況を評価して改善を図っていくこと（PDCA サイクル）
- ③ 教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保しその改善を図っていくことなどを通して、組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと

（平成29年7月 小学校 学習指導要領「総則」より）

また、文部科学省からは、授業時数増に対応した時間割の編成にあたって、以下の3点が示されています。

- ① 年間授業日数を増加 → 長期休業期間の調整や土曜日の授業の実施
- ② 週の授業時数を増加 → 1. 15分×3（短時間の授業）や60分（15分+45分）授業の活用
2. 45分の授業を週あたり1コマ増
- ③ ①と②の組み合わせ → (例)15分×2回/週→年間23時間確保 + 土曜日4時間×3日(12時間)

「小学校におけるカリキュラム・マネジメントの在り方に関する検討会議 報告書」(H29.2月)

本手引きは、「児童の負担にならない」という点を重視し、この中の②-1について、研究校の取り組みをもとにまとめたものです。

2. 短時間の授業を設定する際の留意点

○各教科等の特質を踏まえた検討を行うこと。

※週あたり1コマ相当の外国語活動(3・4年)、特別の教科 道徳、特別活動(学級活動)は短時間の授業にはなじまない。

○単元や題材といった時間や内容のまとまりの中に適切に位置づけ、ねらいを明確にして実施すること。

○教科書を基本としながら、短時間の授業における児童の学びに合わせて、補助教材を開発するなどの工夫を行うこと。

○年間の授業時数の管理が複雑になるため、過度な業務負担とならないよう工夫すること。

3. 調査研究校の取組み

▷外国語(5・6年)における効果的な授業時間の工夫

〈時間割例〉

	月	火	水	木	金
朝			外	外	外
1					
2					
3					
4					
昼					
5		外			
6					

単元指導計画を作成する手順

①単元目標を明確にする。
 ・将来就きたい職業などについて、理由とともに聞いたり言ったりできる。
 ・将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、十分に慣れ親しんだ語句を書いたりする。

②第9時で単元目標に沿ったスピーチができるよう必要な学習活動を配列し単元指導計画を作成する。

③2単位時間(45分+15分+15分+15分)をセットとして、第1時で扱った内容に関わる単語やフレーズを短時間授業の中で、慣れ親しむように計画し、Can-do(目標)も2単位時間を通して達成をめざす。

④英語の表現に慣れ親しんだ上で、書き写す活動を短時間授業の中で行う。

⑤第6時までの学習を基に、スピーチ原稿を作成し、短時間授業で練習する。

成果

- ◆単元目標から逆算して単元計画を立てたことで、短時間の授業のねらいが明確になった。
- ◆週4日、英語にふれることになり、児童の定着が進んだ。

単元指導計画例

6年生 単元 What do you want to be?		GOAL	必要な言語材料
		・将来就きたい職業などについて、聞いたり言ったりすることができる。 ・理由をつけて将来就きたい職業を伝えることができる。 ・将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、十分に慣れ親しんだ語句を書いたりする。	What do you want to be? I want to be a soccer player. Because I like soccer. (I can play soccer. I want to play soccer in Italy...etc) That's all, thank you.
時	学習内容	Can-do	
1	単元の導入 (I want to be a○○.)		
短時間	2 (単語の練習) / Key word game / Missing game (単語の練習) / Color card game (I want to be a~の練習) / Bridge game	様々な職業を英語で言える ・将来就きたい職業を伝えることができる。	
	3 What do you want to be? I want to be a~ (What do you want to be?の練習) / ハエたたきゲーム	・将来就きたい職業を伝えることができる。	
短時間	4 (What do you want to be? I want to be a~の練習) / Bingo (What do you want to be? I want to be a~の3人1組) / Circle game	・相手に将来就きたい職業を尋ねることができる。	
	5 What do you want to be? I want to be a~. Because I am~/I like~/I can~/I want to~. (Listening) / Hi! Friends 2 P.38~P.40	・理由をつけて将来就きたい職業を伝える言い方を知る。 ・将来の夢について、十分に慣れ親しんだ語句を書く。	
短時間	6 (Writing) / Make words → 単語を写す (I like~/I can~/I want to~の練習, Writing) / 3人1組の作成		
	7 スピーチ原稿作成 What do you want to be? I want to be a~. Because I am~/I like~/I can~/I want to~.	・理由をつけて将来就きたい職業を伝えることができる。 ・将来の夢について、十分に慣れ親しんだ語句を書く。	
短時間	8 (Reading) / We Card 2 P.63 スピーチ練習 スピーチ練習 Interview	・将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読む。	
	9 スピーチの発表	・理由をつけて将来就きたい職業についてスピーチすることができる。	

▷国語科における効果的な授業時間の工夫

〈時間割例〉

	月	火	水	木	金
朝		国	国	国	国
1					
2					
3	国				
4					
昼			国		国
5					
6					

単元指導計画を作成する手順

①単元目標を明確にする。
 ・作文に必要な知識・技能
 ・表現の工夫
 ・学びに向かう態度

②書いた作文の交流の場として、第5時に発表会を設定。60分の長時間の授業の中で発表会を行う計画を立てる。

③メモは短時間の授業で作成する。

④長時間の授業で作文に向き合う。

⑤推敲、及び発表の練習を短時間の授業で行う。

成果

- ◆作文や発表などまとまった時間の必要な活動を60分の長時間授業で行うことでじっくりと課題に向き合うことができた。
- ◆構成メモの作成や、推敲、音読練習など、15分間の短時間の中で集中して取り組むことができた。

単元指導計画例

3年生「心にのこったことを」		目標	使う言葉
		①つたえたいことの本心を決めて、構成を考えて文章を書くことができる。 ②出来事のようにそのときの気持ちが伝わるように工夫して書くことができる。 ③友達の良い点を見つけて、今後に生かそうとする。	さいふよに その後 それから そして すると
時	学習内容	評価(方法)	
短時間	1 これから取り組む作文の構成や工夫について気づく。単元の終末に発表会を行うというめあてを確認する。もともと伝えたいことを決める。	心に残った出来事や気持ちを伝える文章を意図的に書くこととしている(発言・ノート)	
	2 伝えたいことについてメモを書く。文章の構成を考える。	必要な事柄を集めている(ワークシート)	
長時間	3 心に残った出来事が伝わるように、構成メモをもとにしながら、工夫して文章を書く。	段落を工夫し、接続詞を適切に使っている。(発言・作文原稿)	
	4 書いた文章を読みかえす。できあがった文章を読む練習をする。	誤字・表現の工夫等簡単な推敲をしている。(作文原稿)	
長時間	5 書いた作文の発表会を行う中で、聞き手を意識した発表を行うとともに、友達の良い点を中心をとらえる。	友達の発表で伝えなかったことをとらえ、感想を書いている。(発表・ワークシート)	



大阪府広報担当副知事もずやん

▷様々な教科等において短時間の授業や長時間の授業を行う取組み

○15分の短時間の授業の活用

- ・学習した内容を確実に習得させるための計画的な取組み
 - (例) 国語科：単元の新出漢字について、単元終了時に習熟のため復習
 - (例) 算数科：学習した内容の習熟や学習予定の単元と関連する既習事項のふり返り
 - (例) 社会科：ICT 機器などを活用して、都道府県名、代表的な河川や山地の名称等にたくさんふれる活動
 - (例) 外国語：単元で学習する表現を歌やチャンツにより習熟
- ・短時間の授業を活用して、45分のまとまりの授業時間を充実
 - (例) 国語科：短時間の授業で自分の考えを書き、45分のまとまりで交流や発表
 - (例) 体育科：朝の短時間の授業で視聴覚教材を活用してとび箱のとび方を学習し、45分のまとまりで実践
 - (例) 音楽科：楽器の音や演奏のよさ等を味わう学習の発展として、その楽器を合奏で取り入れている映像を鑑賞

○60分の長時間の授業の活用

- ・45分を超えて充実を図る実験・観察や実習等
 - (例) 理科：単元の中で重点的に取り組みたい実験、野外での観察など
 - (例) 図工科・家庭科：60分程度で取り組むことに適した工作や調理実習など

成果

- ◆短時間の授業は集中して取り組むことができ、知識・技能の習熟や定着に効果が大きい。
- ◆長時間の授業は、特に実技教科において、準備や片付け等も視野に入れたゆとりある計画が可能。

▷研究校が行った検討の内容や実施上の課題（国語科で実施した事例）

校内委員会や学年会で計画づくり

- ・効果的な短時間の授業について検討

計画した短時間の授業の実施

- ・各学年が作成した教材を活用



- ・全国学力調査の結果から言語能力の課題が明らかに！
- ・言語能力を高める教材は？
- ・評価をどうするか？
- ・単元にどう位置づける？

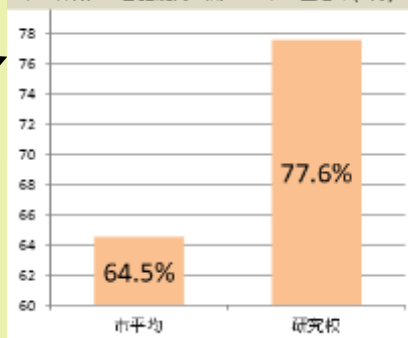


- ・15分で完結する内容は達成感がある！
- ・短いスパンでの復習は定着に効果的！
- ・15分はアツという間！短い時間を有効活用できるようなルールが必要！
- ・45分で扱っている単元と別の単元を扱う場合、ノートの記入をどうする？
- 短時間の授業では、ワークシートを使おう！

- ・「書く」ことの課題に対応した教材を作成しよう！
- ・短時間の授業前に校内放送を入れてはどうか？
- ・ワークシートをファイリングして児童が学習を振り返れるようにしよう！

- ・検証テストで成果が見られた！「書く」ことに課題…！
- ・アンケートで子どもたちの学びに向かう姿勢を定性的に把握！
- ・指導時数や指導計画の進捗状況も点検！

市が作成した言語能力を測るテストの正答率(7月)



取組みの改善

- ・検証結果をもとに計画の見直しや新たな教材の作成

効果的な指導であったか検証

- ・学力の定着状況の確認
- ・児童アンケートの実施

等

4. 短時間の授業で活用できる教材（大阪府教育庁作成）

①「ことばのちから」の活用

大阪府教育庁 HP「ことばのちから活用事例一覧表」も参照ください。

子どもたちに、確かなことばの基礎力を身につけさせるために、小学校のそれぞれの段階で、ことばを使ってできるようになってほしい基礎的な内容を「できるかなリスト」としてまとめたものです。単元のめあてに応じて活用できるプリントがたくさんあります。

②大阪府公立小学校英語学習 6 年プログラム「DREAM」の活用

「DREAM」は、英語の4技能（聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと）を育成するプログラムです。英語の歌や物語を通して、繰り返し英語の音声や文字に触れることにより、子どもたちが楽しみながら、自然に英語を学習していくようになっています。

「Let's Try」「We Can!」で学習した表現について、「DREAM」で楽しみながらふれることで、定着につなげることができます。



We Can! ① Unit 8

5年生 単元 What would you like?

GOAL		必要な言語材料
<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な表現を知り、ふさわしい場面で丁寧な表現を使おうとする 相手の質問に合う答え方ができる 楽しんでコミュニケーションを行おうとする 		What would you like? I'd like ~. It's for ~. Anything else? Please, wait a minute.
時	学習内容	Can-do
1	単元の導入 (What would you like?/I'd like~.)	
短時間	2	<ul style="list-style-type: none"> レストランメニューの言い方を慣れ親しむことができる 丁寧な表現の聞き方に親しむことができる
	<ul style="list-style-type: none"> 〇×ゲーム レストランの場面のやりとりについて聞き取る Chants(レストランメニュー) 	
3	~~~~,OK? It's for ~.	
短時間	4	<ul style="list-style-type: none"> 注文を問い直して、確認することができる 届いた注文が誰のものか伝えることができる
	<ul style="list-style-type: none"> I'd like~の練習になるアクティビティ Let's listen 注文を聞き取るアクティビティ Let's listen Writing(メニューを作ろう) 	
5	やりとりを完成させよう(今までに使った表現を使って場面にあうやりとりを考えよう)	
短時間	6	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きな料理を丁寧な表現で注文することができる レストランの場面について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読むことができる
	<ul style="list-style-type: none"> Writing(メニューを作ろう) メニューについて聞き取るアクティビティ Let's listen Pointing game 	
7	レストランをひらく準備をしよう	
短時間	8	<ul style="list-style-type: none"> レストランをひらくにあたり必要な言語材料をふりかえり、身に付けることができる 自分で選んだ料理の名前を写して書き、メニューをつくることができる
	<ul style="list-style-type: none"> やりとりの練習 メニューづくり カード集めゲーム 	
9	レストランへ行こう	<ul style="list-style-type: none"> 店員や客としてレストランでのやりとりができる

「Dream」 Grade3 「At a Restaurant」



「Dream」 Grade3 「At a Restaurant」 (字幕あり)



○「DREAM」の「STORY」については、視聴を行うことで英語の音やリズムに親しむだけでなく、字幕を活用し、ポイントとなるフレーズをくりかえし練習する、また、教員と児童や児童どうしで役割に分かれてロールプレイを行い何度も声に出すなど、状況に応じたやりとりの習熟にも効果があります。

〈調査研究校〉 茨木市立太田小学校 茨木市立春日小学校 和泉市立国府小学校 和泉市立伯太小学校
 〈スーパバイザー〉 甲南女子大学 村川 雅弘 教授

(平成 31 年 2 月 大阪府教育庁 小中学校課)